

四国教区『中予分区 2.11 「信教の自由を守る日」の集い』

「被爆・敗戦80年のヒロシマから平和について考える」

2026年2月11日 14時 於 松山教会 広島流川教会 牧師 向井希夫

1. 自己紹介

2. 日本メソジスト広島中央教会会堂(被爆会堂)までの歴史

1886年 砂本貞吉牧師が広島の地で宣教活動を開始(この年、同時に女性のための教育活動が開始され、広島女学院の創立年となる。)

1887年5月8日 米国メソジスト教会 W.R ランバス宣教師により 12名に洗礼が授けられる。砂本牧師を含む14名によって廣島美<sup>みい</sup>以教会が創立される。

1927年 ヴォーリズ設計による第3次会堂竣工

3. 戦争中の広島流川教会

1941年6月24, 25日 日本基督教団創立総会(プロテスタント34教派参加)

1941年6月 日本基督教団合同に伴い日本基督教団広島流川教会となる。

(1944年、聖公会広島復活教会が解散、全会員は当教会に合流。戦後、再興される)

1942 日曜学校校舎階上をNHKに貸与。

1943 日曜学校校舎階下は徴用されて軍服仕立工場となる

1944 礼拝堂も徴用されて軍靴工場となるところ、折衝の末ようやく免除される。

教師も動員されて、山陽精工(教会員の父親がやっていた飛行機のネジをつくる工場)に働く。

残存する戦前の週報から見る広島流川教会

1941.12.14 残存する最初の週報

1942.10.25 「奏楽」「国民儀礼」 11/8 11/15

1943.1.3 「謹<sup>つつしんで</sup>而大戦下に迎えたる新年を祝し御恩寵<sup>うち</sup>の裡に信仰生活の徹底を祈る」  
「打ちてしやまむ！」 注：太平洋戦争中の大日本帝国で、戦意高揚のために多用されたスローガンの一つ「(敵を)撃って戦いを止める」となり、即ち「敵を撃つまで戦いを止めない」という意味となる。

「◎国民儀礼の方法変更」

1943.1.31 「◆金属回収運動に協力ませう◆」「御覧の通り当教会は供出しうる全ての金属を供出致しました。(中略)栄光の日を迎ゆるまで一切の事を忍びませう」。

- 1943.5.30 「◇日本基督教団立神学校認可さる」『「教会完全合同」は機構上の合同や財政上の合流のみでは果たされません、信仰の統一こそ根本であります。同じ信仰により出で神音戦線に生死を共にする戦友愛によって初めて完全の結果が実現されるのであります。このために教団教師の養成機関が先ず以て整備されゆくのを慶びます。』
- 1943.6.6 「◇故山本元帥国葬の日に想う」「・・・我ら言いようのない悲痛の年に閉ざされ、涙の落ちるを禁じ得ませんでした、然しこの涙は敗北の涙では断じてなく<sup>たけ た</sup>猛い立つ涙である。聯合艦隊司令長官の身で御戦死なされた、私共もちつとしてゐられなくなつた。もう我が身に構ふてはゐられませぬ。国が命ずるならば飲んで此の命捧げやう。」
- 1943.6.13 「◇国民貯蓄組合結成す」「組合長 谷本清」
- 1943.9.26 「◇広島女学院専門学校卒業式は 9 月 30 日(木) 举行されます。決戦下の祖国に挺身すべく懐かしの学園を巢立つ姉妹たちの前途を心から祝福致します。」
- 1943.11.7 「◇聖戦必勝祈祷報国会開催さる」『その目的とする処は「国土防衛皇軍の必勝、前線将兵の武運長久、銃後生産の増強熱願し以て我が聖戦の完遂を祈り抜き且つ大東亜安定の大<sup>たいしやう せいとう</sup>捷を精禱」することでありました。』

### 当時の礼拝の様子

「いつも監視されている礼拝」（「ヒロシマを次世代に語り継ぐ」谷本清・近藤絃子いのちのことば社）

「・・・あくまでも教会を守らなければならなかった。しかし、そんな教会でも、日曜礼拝が精一杯で、しかも、百人前後の会衆を集めていたのに、その頃は、10 人足らずの細々とした集会をやっていた。

その中に必ず見知らぬお客が一人いた。それは特高（注=特別高等警察。日本の秘密警察）の刑事であった。だから私は、一切時局問題の触れず、聖書のお言葉について語っておれば、まずまず無難であった。」

### ☆太平洋戦争中の広島流川教会の状況を見ることができる。

特に、「聖戦必勝祈祷報国会」に関しては、キリスト教における「祈り」について考えさせられる。平和学習で訪れるキリスト教学校の生徒、学生たちには、エノラ・ゲイの出陣時における従軍牧師の祈りと併せて、問いかける。

「全能の神よ。あなたを愛する者の祈りをお聞きくださる神よ。わたしたちはあなたが、あなたの天の高さも恐れず、敵に対する戦いを続ける者とともにおいてくださるよう祈ります。彼らが命ぜられた飛行を行なう時、彼らをお守りくださるよう祈ります。彼らも、わたしたちと同じく、あなたのお力を知りますように。そしてあなたのお力に助けられて、彼らが戦争を早く終わらせることができますように。

戦争の終わりが早くきますように。そしてもう一度地に平和の訪れますように、あなたに祈ります。

あなたのご加護によって今夜飛行する兵士たちが無事に早くわたしたちのところへ帰ってきますように。わたしたちはあなたを信じ、わたしたちがいまも、またこれから先も永遠にあなたのご加護を受けていることを知って前へ進みます。イエス・キリストによって、アーメン」(「エノラ・ゲイ」TBS ブリタニカ より)

「あなたがたも聞いているとおりに、『隣人を愛し、敵を憎め』と命じられている。しかし、わたしは言うておく。敵を愛し、自分を迫害する者のために祈りなさい。あなたがたの天の父の子となるためである。父は悪人にも善人にも太陽を昇らせ、正しい者にも正しくない者にも雨を降らせてくださるからである。」マタイ 5 : 43 ~ 48  
敵であったとしても、その存在、命は認める(愛する)ことができるか。

### 1945年8月6日 被爆

広島流川教会礼拝堂は、爆心地から約 800 m。(別紙資料)

原爆の投下目標・中島町は、多くの人々が赤ちゃんから高齢者が暮らす街。軍事施設ではなかった。

被爆を経験した教会として、実相を伝える働き。

記憶を引き継ぐために 被爆教会の役割

「被爆教会として、戦時の事実を伝えるものを積極的に保存し、公開してきた。戦争協力という負の側面も含めた歴史を多くの人に知らせることで、平和の実現へとつながっていくことを願っている。」(「信徒の友」2020年8月号・「平和を受け継ぐ者に」P39～43 教団出版局に再録)

- ・被爆十字架 1995年(被爆50年を記念して設置)
- ・被爆した鐘 同上(別紙「平和聖日合同礼拝」週報参照)
- ・被爆定礎板 2017年(創立130年記念事業)
- ・2005年「平和祈念アンケート」実施 45名 内22名逝去
- ・2010年から2011年にかけて、教会員8名(内6名逝去)の被爆証言を映像で記録。

文字化した証言を教会ホームページに掲載。サーロー節子さんの証言は、音源も。2018年に召天された女性の証言は、「今、思えば、あの惨状の中で一刻も早く逃げたいばかりに、悲惨な現状を見ても、その場を横目で見ながら立ち去ったことが残念でたまりません。どんなときであっても戦争だけはしてはいけないと思いました。原爆の体験は言いたくない、語りたくないと思っていました。一人でも多くの方が語り続けることによって、戦争を知らない子どもたちのために、また二度と

戦争を起こさないためと思って、今日、ここで語ることにいたしました。……」と締めくくられています。

- ・戦争中の週報をホームページにアップ

- ・創立 130 年記念事業として

被爆関連の写真を 3 階礼拝堂前ロビーに日本語・英語の説明つきで展示。

3 階廊下に展示ブースを作成し、歴史資料を展示。

### 被爆した谷本清牧師の戦後の働き

- ・1948 年末から 1951 年 1 月まで 15 ヶ月間、アメリカ全土で 600 回におよぶ講演会を実施。

- ・「原爆孤児」たちのための「精神養子」支援。

- ・「原爆乙女」たちのための、職業訓練、就労支援、アメリカでの治療支援

- ・ジョン・ハーシーによる「ヒロシマ」に登場する被爆者 6 人の内の一人が谷本清牧師

- ・「メサイア」の楽譜

### 谷本清牧師の平和運動への批判に対して

「ピース・センターに対して批判的立場を取る人々の中には意外にも宣教師や牧師が多い。彼らは第一に平和運動それ自体の本質を知らない。自分達のやっている宣教活動こそ最上の平和運動だと思っている。そういう考え方は間違っていないが、それが多くの中の一つだということを知らない。また平和運動の超教派的であることを解さない、否、理解しようとしめない。いずれも狭い教化主義である。」

(「広島原爆とアメリカ人」 谷本清 NHK ブックス)

- ・谷本清牧師を平和運動へと押し出していったものは……。

### 被爆80年記念事業

- ・「ジョー・オダネル(米従軍カメラマン)写真展」

### 最後に

- ・歴史と誠実に向き合う

- ・そのためにも資料等を残し、多くの人に見てもらおう工夫をする

- ・特に、若い世代へ伝えるための努力を惜しまない。

- ・何かを行うときは、必ずプレスリリースを行う

- ・教会の業として、教会全体の理解を深める。

- ・各個教会の業ではなく、地区、教区、そして広島市内の超教派の教会、宗教者と連携していく。(原爆死没者慰霊行事【供養塔前 6:15 ～等)

- ・平和の主に仕える業であることを信じ、祈りをもっておこなう。